



第317号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



心を照らそう



カット：本多紘子

梅雨入り前のさわやかな青空が広がり、庭に咲く紫陽花の花の色も濃くなつてまいりました。年々と地球温暖化が進み、日本の夏も異常に暑くなるようですが、皆様お元気ですか。

4月中旬の熊本地震はまだまだ余震が続いており、復興の作業が遅れているとのことですが、被災者の方は本当に辛いことです。住む家が倒壊したり、職場を失った方もあり、生活再建に途方にくれている方々を、みんなで支え合えればと願うばかりです。

倉敷市でも、水島製作所で生産している三菱自動車の軽自動車の4車種が、2013年以降の自動車の燃費試験で意図的に本来よりも燃費を5〜10%程度良く見せる不正操作をして発覚し、生産ラインが停まっています。経営陣の不正を知った従業員や下請けの企業は寝耳に水で、まるで直下型大地震に遭遇し、将来を心配しています。愚僧の檀家や知人も三菱自動車に勤めている方が多く、悲しいことです。

親鸞聖人の『浄土和讃』に「五濁悪時悪世界 濁悪邪見の衆生には 弥陀の名号あてへてぞ 恒沙の諸佛すすめたる」とあります。五濁とは悪世における劫濁・見濁・煩惱濁・衆生濁・命濁の五種のけがれを指し、末世における五つの避けがたいけがれを言います。劫濁とは、

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

時代の濁りであり、戦争・テロ・伝染病・飢饉・難民が増え、地球環境や社会環境が汚れること。見濁とは、思想が乱れ邪なもの考え方がはびこること。煩惱濁とは、貪りの欲と強い怒りと愚痴(迷い)などの煩惱が燃えさかり、悪徳がはびこること。衆生濁とは、衆生の果報が衰え、心が鈍く、身体弱く、苦しみが多く、人間の資質が低下すること。命濁とは、衆生の寿命が次第に短くなること。この五濁は、初めから盛んではなくて、時代が進むに連れて熾烈になるのです。

プロ野球で活躍した清原和博選手が覚醒剤使用で逮捕されたり、巨人の選手達が野球賭博で告発されたりして、子供たちの夢を壊しました。またバドミントンでも五輪候補の桃田賢斗選手がカジノ賭博の違法店に出入りし、リオ五輪に出場出来なくなり、本当に残念です。

政治家の世界でも違法な口利きをして、大臣を辞めたり、政治資金の運用を私的に流用して議員を辞めた方も多くあります。まさに、現在五濁悪時悪世界です。自分は正しい。自分は絶対悪いことをしないんだと思つていても、会社の利益を上げるためには仕方ないと弱い心が出てきて、とんでもないことをするのが私たちです。小さな犯罪が、その人の一生を棒に振ることもあるので恐いことです。

自分は一人でも生きていける。自分は絶対間違いないと思つている人ほど、晩年は寂しい人生となるようです。親鸞聖人は「たくさんの仏様が、救われ難き人々よ阿彌陀仏の名号のいわれを聞け」と勧めて下さつていると説く。阿彌陀仏は私たちの迷いや暗黒の心を照らし、親兄弟や親戚や地域の方々との絆を大切にさせるからです。

オバマ米大統領が伊勢志摩サミット後の5月27日、広島を訪ねます。71年前の原爆投下以降、現職の米大統領が広島を訪れるのは初めてで、平和記念公園の原爆死没者慰霊碑に献花し、「核無き世界」の理念を訴える演説が検討されています。戦争という悲劇が、原爆を投下させ、10万人の市民の命を瞬時に奪いました。この過ちを繰り返さないためにも、核兵器を廃絶しようよ。合掌 (奥原 曇龍)

『五濁の世我利我利亡者ばつかりだ 仏法聞けば争い少なし』 どんりゆう



カット：奥原 唯

ともしび説法

日時・六月 八日「水曜日」 午後一時から午後四時頃まで。
七月十二日「火曜日」 午後一時から午後四時頃まで。
場所・倉敷市早高 426 新本堂
電話 086-420-1311



法然上人ものがたり(66)

平安時代まで理想とした浄土への往生者の条件は、臨終にいたるまで正直であり、柔和で慈悲深い心を持ち、宗教的には阿彌陀仏を信じて観想(仏様を心に思い浮かべ、功德を明らかに考える)し、または称名する、世の人たちから善人と認められた人でした。つまり、当時の社会は、精一杯の努力を生涯を通じて尽くすものだけが往生者だったのです。

法然上人は、往生の条件の善と悪についてそれまでの考えを否定します。仏の教えが正しく修行されない末法の時代に生きている人々たちを、極楽往生の対象として考えてみると往生の条件としての念仏は「一念(一声)・十念(十声)」で十分であり、罪人も悪人も念仏を称える行で往生できる。善人も悪人も平等に救われるのだ。何故なら、まだ「仏法は滅びていないから」と述べています。

阿彌陀仏は私たちのことを「煩惱だらけの凡夫」と認め、凡夫は西方の浄土を願ひ、諸仏のある中「阿彌陀仏に帰依せよ」という。称える念仏が少なくても阿彌陀仏は一切衆生を差別無く救う。それは「仏の本願なるがゆえ」であると法然上人は力強く語る。

弥陀の本願は、極悪の者ですら救うという誓いであり、どのような修行にも耐えることの出来ない、念仏ですら最低しか称えられない者でも救ってくれるという。極悪の者さえも、そのままの姿で、深い信と念仏という条件がありさえすれば往生できる。念仏の数の多少も問わずに、救われ難き者に光を当てられたのが法然上人でした。合掌(奥原曇龍)

三月のお雛様の頃、風邪をひきましたが、「ともしび」を読みながらゆつたりと風邪を治しました。四月中旬の熊本地震はまだまだ余震が続く、被災された方はお気の毒で、早く身も心も復興されることを願っています。

倉敷市黒崎 早瀬小夜子

水田の上飛ぶ燕ともしびの 明かり点くまで子の餌はこぶ 田辺多恵子



ともしび説法で軽食の接待

ともしび法話

六月はジトジトした梅雨の時期です。庭の紫陽花の花も少しずつ色づいています。皆様、元気で過ごしていきましょう。

住職も六月中頃には、お盆参りの予定を決めるのに四苦八苦です。盆参りは暑い時期なので、住職の体力を心配しています。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

三菱自動車の燃費不正事件は悲しいことです。知り合いにも三菱にお勤めになっている方や、下請けの会社にお勤めしている方もいるので、早く問題が解決されることを。倉敷市茶屋町 河野 一之

春の永代経法要ではたくさんの催し物があり、にぎやかで楽しかったです。厳かな法要儀式の後で、仏教講演もあり、生かされて自分の命に深く感謝しました。倉敷市児島 榎井みね子

住職、熊本地震は驚きました。鹿児島出身なので、知人もおり、早く余震が治まって欲しいです。人生には、本当に想定外のことに出くわし、涙を流すものですね。倉敷市連島 徳田 勉

ともしび説法

日時・六月 八日「水曜日」 午後一時から午後四時頃まで。
七月十二日「火曜日」 午後一時から午後四時頃まで。
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて
電話・(086)420-1311 駐車場有り
(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定
八月 十六日(火)・午前十時から午後十二時半・早高の本堂。
九月 七日(水)・午後一時から午後四時頃・早高の本堂。
十月 十二日(水)・午後一時から午後四時頃・早高の本堂。

☆『ともしび』を平成18-20年、平成21-23年、平成24-26年と三年ごとにまとめて本としました。毎月1回のお寺の新聞が本となつて、過去の忘れていたニュースを思い出し、人生をふり返ることが出来ます。まとめた本が欲しい方は実費でお分け致します。



つるの詩

梅雨の晴れ間に ツバメ飛ぶ
ジメジメと悩みは深し 若者よ
君は人生に何を求め
どのように生きたいのか
ずぶ濡れで 涙をおそれるな
若者よ 飛べ 飛ぶのだ
紫陽花も雨に打たれて輝く



カット:吉岡美枝

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらおうより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426
浄土真宗(じょうとしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「317号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。ともしび説法の日には、茶屋町駅に12時35分頃、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方はお寺まで、ご連絡下さい。 合掌 総代長 三村健